

UWB システム開発で当社社員が 「国際学会 ICETC」及び「自動車技術会」にて受賞

株式会社東海理化は、当社社員（技術開発センター 新商品開発部 片岡研人）が、通信分野の新興技術の研究に焦点を当てた国際学会 ICETC にて『Best Paper Award』を、自動車技術会において『大学院研究奨励賞』を受賞したことをお知らせします。

当社社員の片岡はデジタルキーにおいて重要な要素技術である「スマホ位置推定技術の精度向上」のため、共同研究先の名古屋工業大学に社会人学生として就学しております。この度、自動車のデジタルキーなどで応用が進んでいる UWB 無線システムにおいて、電波が構造物に反射して複数の経路を形成するマルチパス環境での電波干渉による位置推定の精度低下に対し、マルチパス環境でも高精度に位置推定を行える新たな手法を提案し、その有効性を示したことが評価され、本受賞に至りました。

当社はこれからも、社員一人ひとりの挑戦と成長を支援していきます。

【受賞内容について】

①受賞名：国際学会 ICETC 『Best Paper Award』

発表タイトル：Improvement of TOF and DOA Estimation
with M-FOCUSS Using Weighted Square Norm

※国際学会 ICETC Best Paper Award の概要についてはこちら
<https://www.ieice.org/cs/icetc/2024/awards.html>

②受賞名：自動車技術会 『大学院研究奨励賞』

研究テーマ：UWB 無線システムのマルチパス環境における
電波の伝搬時間及び到来方向推定に関する研究

※自動車技術会 大学院研究奨励賞の概要についてはこちら
<https://www.jsae.or.jp/assoc/award/mdawa/>

【会社 URL】

株式会社東海理化：<https://www.tokai-rika.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社東海理化 総務部広報室（0587-95-5211）